FIRST BROTHERS

株主還元方針の見直しに関する補足資料

2026.11.25

ファーストブラザーズ株式会社

（東証スタンダード：3454）

配当と株主優待を、それぞれ次のとおり変更いたします

区分	現行		新方針	適用時期
配当	**年2回（期末・中間）** 期末配当：DOE（株主資本配当率）2.0%を目安 中間配当：前年度の利益に連動	▶	**年1回（期末のみ）** DOE 2.5%を基準	**2027年11月末時点の株主様から**
株主優待	**年1回（11月末）** 1年以上保有：5単元以上 1年未満：30単元以上	▶	**年2回（5月末・11月末）** 保有期間の条件なし 4単元以上	**2027年5月末時点の株主様から**

移行措置

2027年5月に予定していた中間配当は、2026年11月末の株主様に特別配当（1株17円）として前倒しでお支払いします。
2026年11月末の配当は、普通配当37円と合わせて54円（予想）となる見込みです。

今後の取組み

規模に依存しない収益性の向上により、ROEの改善に取り組みます。

2026年11月末の株主様の優待は、現行制度で付与します。
特別配当（17円）は、連結業績予想（純利益2,620百万円）に基づく予想額で、決算の結果により変動します。
2027年11月期の配当予想は、2026年11月期の決算発表時（2027年1月予定）にお知らせします。

© FIRST BROTHERS Co.,Ltd. All Rights Reserved.

FIRST BROTHERS

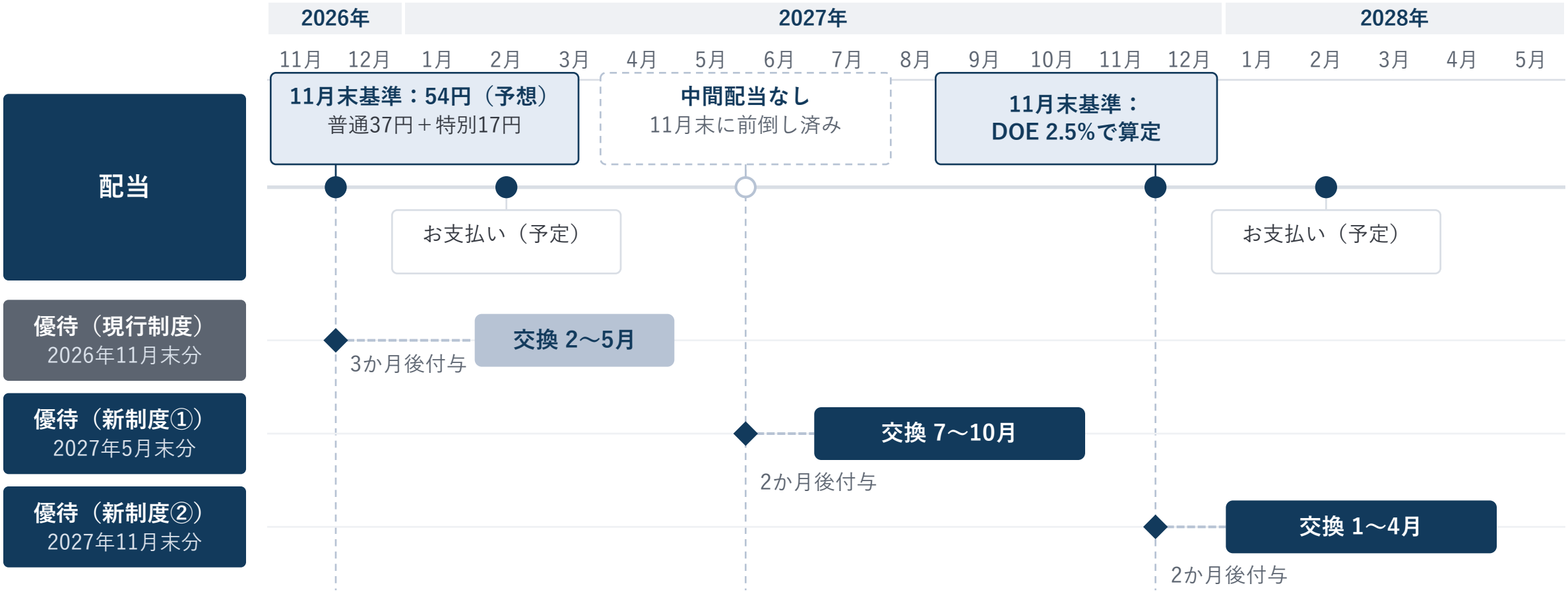
従来の方針から新方針への変更により、配当と優待の実施時期に変化が生じます

		2026年11月末	2027年5月末	2027年11月末
従来	配当	普通配当 37円 DOE 2.0%	中間配当 17円*1 前年度の利益に連動	普通配当 DOE 2.0%
	優待	優待 年1回	—	優待 年1回
		▼		
新方針	配当	普通配当 37円 ＋特別配当 17円*1 合計 54円	中間配当なし 前倒し実施済み	**DOE 2.5%**
	優待	優待 現行制度（変更なし）	新優待 年2回の初回	新優待 年2回の2回目

*1 従来の方針で2027年5月に予定していた中間配当を、特別配当（17円、連結業績予想に基づく予想額）として2026年11月期末に実施します。

© FIRST BROTHERS Co.,Ltd. All Rights Reserved.

特別配当は2026年11月末基準、優待は2027年5月末、新しい配当ルールは2027年11月末以降反映



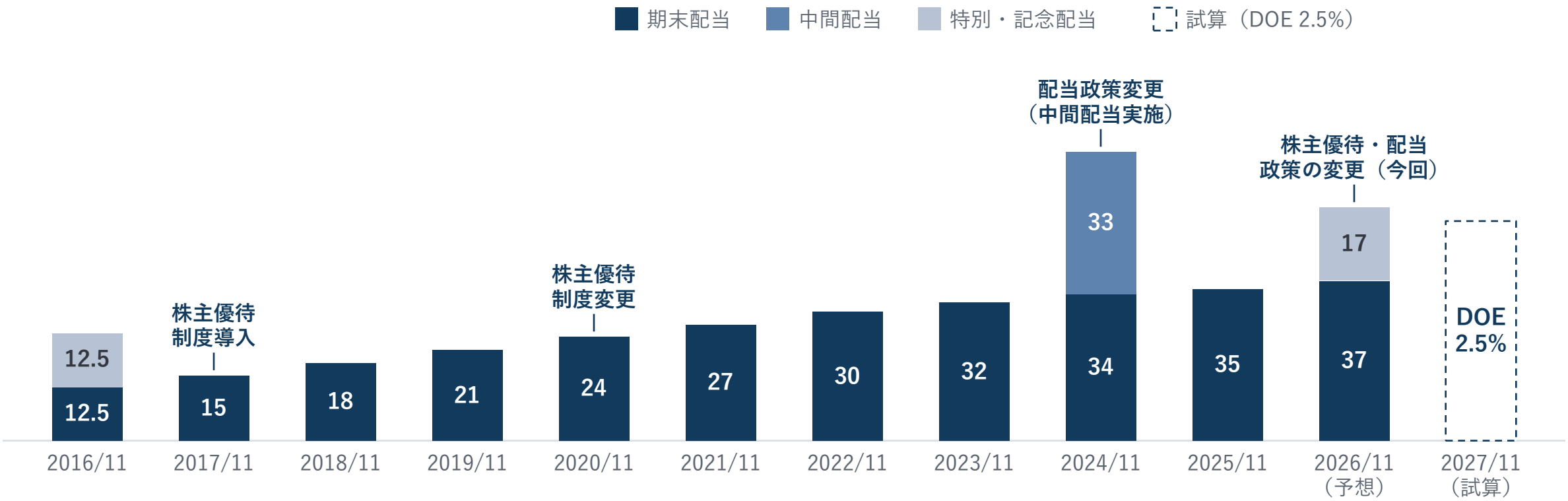
◆は基準日。優待ポイントは基準日の2か月後に付与し、4か月間交換いただけます（2026年11月末分は現行制度で3か月後に付与、4か月間）。
特別配当（17円）は予想額です。前提は、13ページのご留意事項をご参照ください。

© FIRST BROTHERS Co.,Ltd. All Rights Reserved.

FIRST BROTHERS

配当開始以来、期末配当の増配を継続し、株主還元の方法も見直してきました

1株当たり配当金（円、株式分割考慮後）



2016年11月期は、2017年9月1日付の株式分割（1株につき2株）を考慮した数値です（分割前は普通配当25円、記念配当25円）。
2026年11月期は普通配当37円と特別配当17円の予想です。前提は、13ページのご留意事項をご参照ください。

© FIRST BROTHERS Co.,Ltd. All Rights Reserved.

当社の課題と、今回の対応およびその目的は、次のとおりです

課題	対応	目的
還元方針が分かりにくい • 中間配当の決定方法	**株主還元の明瞭化** • DOEに一本化 • 中間から期末配当に一本化	**分かりやすさ** • 配当の予見性が高まる • 配当の安定性が高まる
バリュエーションが低位 • PBRは0.6倍程度で推移	**株主還元の強化** • DOEを2.0%から2.5%へ引き上げ • 総還元（配当と株主優待の合計）はすべての単元で増額	**総還元の増加** • 当社の成長やキャピタルアロケーションの成果を株主の皆様により還元 • KPIとしてのDOEの明確化
投資家の認知が不十分 • 個人株主数の減少 • 売買代金の低下	**優待設計の最適化** • 保有期間による優待格差撤廃 • NISA等を考慮した優待設計 • 中間期と通期に株主優待実施	**認知・売買の促進** • 優待を得ながら売買が容易に • 長期保有や当社株式取得価格にも配慮

規模に依存しない収益性の向上によるROEの改善により、持続的な企業価値の向上を図ります。

© FIRST BROTHERS Co.,Ltd. All Rights Reserved.

機関投資家を含む様々な投資家の投資対象となるために、まず個人株主の皆様の層を厚くします

当社株式は、時価総額や出来高の水準から、多くの機関投資家にとって投資対象となりにくい状況にあります。まずは個人株主の皆様の裾野を広げて売買の機会を増やし、その先に、より幅広い投資家の皆様に保有いただける企業を目指します。

現状

投資対象となりにくい

時価総額や出来高の水準から、投資家層が広がりにくい状況です。

▶

今回の施策

個人株主の層を厚くする

配当の拡大と優待の見直しにより、個人株主の皆様の層を広げ、売買の機会を増やします。

▶

今後

多様な投資家の投資対象へ

流動性と企業価値の向上により、機関投資家を含む様々な投資家の皆様に保有いただける企業を目指します。

株主・投資家の皆様からいただくご意見を参考にしながら、機関投資家、個人株主を問わず、株主層の拡大に向けた取組みに反映してまいります。

© FIRST BROTHERS Co.,Ltd. All Rights Reserved.

株主優待は、個人株主の皆様が当社株式を手に取っていただく入口と位置づけます

① 当社を知っていただく機会

当社に関心を持っていただき、事業や成長の方向性を知っていただくきっかけとします。

② 株主の皆様との継続的な接点

年2回の実施により、当社の取組みをお伝えする機会を増やします。

③ 当社グループの事業に関連する優待

当社グループの事業を身近に感じていただける優待の導入についても、今後検討してまいります。

④ 株主層の拡大

個人株主の皆様の層を広げ、売買の機会の増加と市場での適正な評価につなげたいと考えています。

還元の基本は、配当であると考えています。優待は、配当に加えて、個人株主の皆様との接点を広げることを目的としています。

© FIRST BROTHERS Co.,Ltd. All Rights Reserved.

投資金額約50万円から優待の対象とし、約100万円で利回りが最も高くなる設計にします

保有単元	投資金額の目安	年間ポイント	配当＋優待の利回り（試算）
4単元	約50万円	4,000	4.9%
5～7単元	約62～87万円	5,000～7,000	4.9%
8単元	約100万円	17,000	5.8%
9単元	約112万円	18,000	5.7%
10単元以上	約125万円～	20,000	5.7%（10単元）

本制度設計の考え方

約50万円（4単元）から対象

より多くの個人投資家の皆様に優待を受けていただけるよう対象を現行の5単元（約62万円）から4単元に引き下げます。

約100万円（8単元）で利回りが最大

新NISAの成長投資枠の範囲で、他の銘柄と組み合わせても保有しやすい金額として、約100万円で配当と優待を合わせた利回りが最も高くなるよう設計しました。

10単元以上は一律

多くの株式を保有される株主の皆様には、主に配当（DOE 2.5%への引き上げ）による還元の拡大でお応えします。

投資金額および利回りは、株価1,246円（2026年11月20日終値）と、2027年11月期の配当51円（当社の配当予想ではなく、DOE 2.5%を基準とした試算額。前提は13ページ）で算出した目安です。
権利確定は5月末・11月末とし、各回に年間ポイントの半分を付与します。

© FIRST BROTHERS Co.,Ltd. All Rights Reserved.

普通配当と優待を合わせた年間の受取額は、試算では、保有単元に関わらず現状より増加します

保有単元	現行 （1年以上保有）	現行 （1年未満保有）	新方針 （試算）	年間の増加額 （1年以上）	年間の増加額 （1年未満）
1単元（100株）	3,700円	3,700円	5,100円	＋1,400円	＋1,400円
4単元（400株）	14,800円	14,800円	24,400円	＋9,600円	＋9,600円
5単元（500株）	23,500円	18,500円	30,500円	＋7,000円	＋12,000円
8単元（800株）	37,600円	29,600円	57,800円	＋20,200円	＋28,200円
10単元（1,000株）	47,000円	37,000円	71,000円	＋24,000円	＋34,000円
50単元（5,000株）	235,000円	210,000円	275,000円	＋40,000円	＋65,000円
100単元（10,000株）	420,000円	395,000円	530,000円	＋110,000円	＋135,000円

年間受取額＝普通配当＋優待（1ポイント＝1円相当）。
配当は、現行37円、新方針51円（当社の配当予想ではなく、DOE 2.5%を基準とした試算額。前提は13ページで算出した目安です）。
「1年以上」は5月・11月の株主名簿に同一株主番号で連続3回以上記録された株主様。1〜3単元は優待対象外、中間配当は含みません。

© FIRST BROTHERS Co.,Ltd. All Rights Reserved.

株主層の拡大は、株主の皆様全体の利益につながると考えています

株主層の拡大

個人株主の皆様の層が広がり、当社株式の売買の機会が増える

▶

売買のしやすさ

株主の皆様の層が厚くなり売買の機会が増えることで、多くの株式を保有される株主の皆様にとっても、価格への影響を抑えた売買がしやすくなると考えています。

市場での評価

流動性の向上により、株価の評価における割引要因が縮小し、企業価値が株価に反映されやすくなるとみています。

状況の確認と見直し

株主数や売買の状況を継続的に確認し、今後の取組みに生かしてまいります。

配当による還元の拡大と、優待による株主層の拡大を通じて、すべての株主の皆様に対して株主価値の向上を目指します。

© FIRST BROTHERS Co.,Ltd. All Rights Reserved.

7月にお示しした方針を、今回の見直しで具体化しました

2026年7月10日に公表した「株主還元方針および株価と株主資本コストを意識した事業の方向性について」では、当社の業績特性に合った株主還元策を検討し、開示する方針をご説明しました。
今回、その具体策として、DOEの引き上げ、配当の期末への一本化、優待制度の変更を決定しました。

2026年7月	2026年11月	2027年1月以降（予定）	継続
第2四半期開示	**株主還元方針の見直し**	**本決算**	**HP・IRの充実**
事業の実像と還元の仕組みの説明	DOEの引き上げ・優待制度の変更	ROE・DOE等の今後の方針	当社の取組みの継続的な発信

ROEの向上に向けた取組みや、DOEの考え方を含む今後の方針は、2027年1月以降にお示しする予定です。

© FIRST BROTHERS Co.,Ltd. All Rights Reserved.

ご留意いただきたい事項

- 本資料は、当社グループに関する情報の提供を目的として作成されておりますが、内容について当社グループがいかなる表明・保証を行うものでもありません。
- 本資料の作成に際し、当社グループは細心の注意を払っておりますが、掲載した情報に誤りがあった場合や、第三者によるデータの改ざん、データのダウンロード等によって生じた障害等に関し、事由の如何を問わず一切責任を負うものではありません。
- 本資料に記載された内容は、当社グループが合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、外部及び内部環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。
- 本資料に含まれる将来の見通しに関する記述等は、現時点における情報に基づき当社グループが判断したものです。これらには外部及び内部環境の変化等のリスクや不確実性が内在しているため、実際の業績は本資料に記載されている将来の見通しに関する記述等と異なる可能性があります。
- 本資料に記載の配当額のうち、2026年11月期末の特別配当（17円）は、連結業績予想（親会社株主に帰属する当期純利益2,620百万円）に基づく予想額です。2027年11月期の配当（51円）は、当社の配当予想ではなく、DOE 2.5%を基準とした試算額です。この試算は、（1）2026年11月期末の連結株主資本を、2026年11月期の連結業績予想等に基づく見込みとすること、（2）2027年11月期の親会社株主に帰属する当期純利益を、2026年11月期の連結業績予想（2,620百万円）と仮定すること、（3）2026年11月期末の配当（普通配当37円、特別配当17円）を、2027年11月期中に支払うこと、（4）発行済株式数（自己株式を除く）に変動がないこと、を前提としています。いずれも決算の結果や今後の事業環境等により変更される可能性があり、2027年11月期の配当予想は決算発表時にお示しする予定です。
- 今後、新しい情報や事象の発生等があった場合においても、当社グループは、本資料に記載された内容の更新・修正を行う義務を負うものではありません。
- 本資料は、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。実際の投資に際しては、本資料に全面的に依拠することなく、ご自身の決定で投資判断を行っていただくようお願いいたします。

お問い合わせ先

ファーストブラザーズ株式会社　経営企画部 IR担当
03-5219-5370　IR@firstbrothers.com

© FIRST BROTHERS Co.,Ltd. All Rights Reserved.